

科目	単位	時間	履修学年	講師名
看護の統合と実践 I	1	30	2	
ねらい	安全かつ正しい臨床判断ができるための基礎的知識と技術・態度を学ぶ。			
回数	授業内容			授業方法
1回目	1. 看護の統合と実践とは 1) 医療における安全看護業務のマネジメント 2) リアリティショックが起こる場面			講義
2～4回目	2.療養環境の中で発見されるリスクとは 1) 多様な場面での気づきを看護につなげる重要性 2) ベッド周りの安全について観察演習			講義・演習
5～6回目	3.治療検査における看護 1) 生体検査 2) 造影検査 3) 放射線を使用する検査			講義
7～8回目	4. 画像診断の知識とアセスメント 1) X-P 2) CT 3) 血管造影 4) PET 5) SPECT 6) エコー			演習
9～14回目	5. 医療事故が起こりやすい看護技術 1) 点滴静脈内注射の薬剤準備・輸液管理(滴下数の計算・調節) 2) 輸液ポンプ、シリンジポンプで起きやすい事故 3) 人工呼吸器の接続、挿管チューブの仕組みと管理について 4) 酸素ポンベの取り扱いと残量計算 5) 低圧持続吸引機の注意点			講義・演習
14.5回目 (45分)	まとめ			
15回目 (45分)	終講試験			試験
教科書	系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護学② 基礎看護技術 I (医学書院) 系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護学③ 基礎看護技術 II (医学書院) 系統看護学講座 統合分野 看護の統合と実践② 医療安全 (医学書院) 系統看護学講座 統合分野 看護の統合と実践① 看護管理 (医学書院) 医療安全ワークブック (医学書院)			
評価方法	筆記試験：100点(45分間)			
備考 メッセージ				